

目 次

1	入学者受入方針 [アドミッション・ポリシー].....	2
2	募集人員	4
3	試験実施方式	4
4	出願資格	4
5	入試方法	4
6	出願手続	10
7	合格発表	14
8	入学手続	14
9	授業料等	16
10	追加合格	16
11	奨学金制度	16
12	授業料等の減免制度	17
13	福利厚生等	18
14	サークル活動	18
15	平成31年度入学試験結果の開示について	18
16	平成31年度入学試験における合格者の 平均点、最低点、最高点等の公表について	18
17	個人情報の取扱い	18
18	試験会場案内	19

富山県立大学の拡充計画

○ 看護学部の新設について

平成31年4月に「看護学部」(定員120名)を設置します。これに伴い、工学系単科大学から脱皮し、医療・看護分野においても有用な人材を育成します。

○ キャンパスの整備について

平成31年4月に看護学部専用の富山キャンパスが、その翌年には射水キャンパスに新たな校舎や学生会館が完成し、施設をより一層充実させます。

このように、富山県立大学は、富山県及び地域の発展のため、魅力ある大学として、「ドンドンマスマス」発展していきます。

1 入学者受入方針【アドミッション・ポリシー】

富山県立大学は、科学技術の素養に富み人間性豊かな人材、そして創造力と実践力を兼ね備え、地域および社会に貢献できる人材の育成を教育の基本方針としています。

(1) 工学部

工学部では、21世紀の重要な課題である「自然や人間に優しい技術の創出」に役立つ教育研究を重点として、しっかりとした専門的学力と深い探究心を育てることに力を注いでいます。さらに、かの「万能の天才」レオナルド・ダ・ヴィンチの旺盛な創造意欲や好奇心に学び、新たな可能性にチャレンジする気概を育てることをめざしています。

以上のような教育方針のもと、学生の皆さんの成長を確かなものとするために、次のような心構えや意欲を持った学生の入学を希望します。

- 1 自然科学に興味を持ち、科学技術の基盤となる理系の基礎学力がある。
- 2 困難な問題に直面しても、問題の解決に向けて努力しようとする。
- 3 自分で考え、自分の言葉で表現しようとする。
- 4 自然・環境や人間を大切にし、自らの活動を通して社会に貢献したいと思う。

機械システム工学科では特に次のような人を求めます

機械工学分野の基礎知識と学力を身につけ、幅広い視野をもって機械技術者の立場から地球環境問題などの今日的課題に立ち向かう意欲のある人

知能ロボット工学科では特に次のような人を求めます

機械・電子・情報の工学分野の基礎知識と先端技術を身につけ、幅広い視野で次世代ロボットを支える賢いシステムの創造と設計に挑戦する意欲のある人

電子・情報工学科では特に次のような人を求めます

人間に優しい高度情報社会の実現に向けて、コンピュータと情報ネットワークの高度化、豊かな情報メディアの構築と信頼性の高い情報通信システムの開発に情熱を持つ人

環境・社会基盤工学科では特に次のような人を求めます

循環型社会の構築、自然との共生及び地球環境保全に貢献する知識・技術を身につけ、広い視野にたってさまざまな環境問題を解決しようとする意欲のある人

生物工学科では特に次のような人を求めます

環境調和型社会の実現に向けて、グリーンバイオテクノロジーの視点から研究・開発を行い、健康、食料、環境などの課題を解決する意欲を持つ人

医薬品工学科では特に次のような人を求めます

健康長寿社会の実現に向けて、工学の視点から研究・開発・製造を行い、優れた医薬品や医療技術を生み出す意欲を持つ人

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、多様な選抜方式を実施します。

【一般入試（前期日程）】

理系の基礎学力を重視し、大学入試センター試験と個別学力検査を課し、これらと調査書の内容を総合して選抜します。

【一般入試（後期日程）】

理系の基礎学力を重視し、大学入試センター試験を課し、これと調査書の内容を総合して選抜します。個別学力検査は課しませんが、大学入試センター試験については前期日程より数学、理科を重視した配点としています。

(2) 看護学部

看護学部では、幅広い教養と人々への共感的態度を備えた人間性豊かな人材、さらに、創造力、実践力及び探究心を兼ね備え、多職種と協働しながら地域や社会に貢献できる人材の育成をめざしています。

以上の教育方針のもと、学生の皆さんの成長を確かなものとするために、次のような心構えや意欲を持った人の入学を希望します。

- 1 人々の健康や生活に関心を持ち、幅広い基礎学力がある。
- 2 困難な課題に直面しても、課題の解決に向けて主体的に取組み、努力しようとする。
- 3 多様な考え方を尊重しながらも、自分の考えを表現し、他者との関係性を築いていける。
- 4 自然・環境や人間を大切に、自らの活動を通して地域社会に貢献したいと思う。

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、以下の選抜方式を実施します。

【一般入試（前期日程）】

文系・理系を問わず幅広い基礎学力を重視し、大学入試センター試験を課し、これと論理的な思考力や表現力等を評価する小論文、コミュニケーション能力や判断力等を評価する面接及び調査書の内容を総合して選抜します。

【一般入試（後期日程）】

文系・理系を問わず幅広い基礎学力を重視し、大学入試センター試験を課し、これとコミュニケーション能力や判断力等を評価する面接及び調査書の内容を総合して選抜します。

2 募集人員

学部	学科	入学定員	募集人員				
			推薦	入試		前期日程	後期日程
				うち県外	うち職業科		
工学部	機械システム工学科	60名	13名	3学科計 8名以内 (各学科3名以内)	3学科計 4名程度 (県内のみ)	39名	8名
	知能ロボット工学科	60名	13名			39名	8名
	電子・情報工学科	80名	18名			52名	10名
	環境・社会基盤工学科	55名	13名	1名以内	1名程度 (県内のみ)	36名	6名
	生物工学科	40名	10名	2学科計 2名以内 (各学科2名以内)	2学科計 2名程度 (県内のみ)	26名	4名
	医薬品工学科	35名	10名			23名	2名
看護学部看護学科		120名	48名 (県内のみ)	—	—	62名	10名
計		450名	125名	11名以内	7名程度 (県内のみ)	277名	48名

- ・職業科とは、機械システム工学科、知能ロボット工学科、電子・情報工学科、環境・社会基盤工学科については、文部科学省学校基本調査にいう「工業に関する学科」、「情報に関する学科」、「商業に関する学科（情報処理関係に限る。）」及び「水産に関する学科」に分類される学科とする。生物工学科、医薬品工学科については、「工業に関する学科」、「農業に関する学科」及び「水産に関する学科」に分類される学科とする。
- ・県内及び県外とは、高等学校等の所在地をいう。
- ・推薦入試については、別冊の「学生募集要項」**推薦入試**」を参照のこと。

3 試験実施方式

分離・分割方式（前期日程・後期日程）で試験を実施する。

4 出願資格

学校教育法第90条第1項の規定により大学の入学資格を有する者又は大学入学の前までに入学資格を有することとなる見込みの者で、平成31年度大学入試センター試験において、本学の受験に必要な教科・科目を全て受験した者

学校教育法施行規則第150条第7号の規定に該当する者として出願を希望する者は、出願に先立ち入学資格審査を行うので、本学入学試験実施本部に申請書類を請求すること（申請期間は平成31年1月21日(月)から1月24日(木)まで）。

5 入試方法

(1) 工学部

入学者の選抜は、大学入試センター試験、個別学力検査の結果（前期日程のみ）及び調査書の内容を総合して行う。

① 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

ア 前期日程

教科	科目	教科・科目数
国語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理科	「物理」「化学」「生物」から1科目 (注2)	
外国語	「英語」 (注3)	

イ 後期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電子・情報工学科》

教科	科 目	教科・科目数
国 語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数 学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理 科	「物理」	
外国語	「英語」 (注3)	

《環境・社会基盤工学科》

教科	科 目	教科・科目数
国 語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数 学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理 科	「物理」「化学」から1科目 (注2)	
外国語	「英語」 (注3)	

《生物工学科、医薬品工学科》

教科	科 目	教科・科目数
国 語	「国語」 (注1)	4教科・5科目 (注4)
数 学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」	
理 科	「物理」「化学」「生物」から1科目 (注2)	
外国語	「英語」 (注3)	

(注1) 「国語」については、近代以降の文章のみを合否判定に利用する。

(注2) 「理科」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。

(注3) 「英語」にはリスニングテストを含む。

なお、「英語」は、筆記(200点満点)及びリスニング(50点満点)の合計を素点として利用する。
リスニングの受験を免除された者については、筆記試験(200点満点)の成績を素点として利用する。

(注4) 指定された教科・科目を受験していない場合は、「失格」とする。

② 個別学力検査

ア 試験期日・時間割

試 験	期 日	時 間		
前期日程	平成31年2月25日(月)	9:30～10:00	10:00～12:00	13:30～15:00
		受験上の注意 事項説明 (30分)	数学 (120分)	理科 (90分)
後期日程	個別学力検査は課さない。			

イ 前期日程の実施教科・科目等の内容及び採点・評価の基準(注1)

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電子・情報工学科》

実施教科等	実施科目等の内容及び採点・評価の基準	時 間
数 学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の範囲から出題し、点数化して評価する。(注2)	120分
理 科	「物理(物理基礎・物理)」の範囲から出題し、点数化して評価する。	90分

《環境・社会基盤工学科》

実施教科等	実施科目等の内容及び採点・評価の基準	時 間
数 学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の範囲から出題し、点数化して評価する。(注2)	120分
理 科	「物理(物理基礎・物理)」、「化学(化学基礎・化学)」から選択された1科目を点数化して評価する。	90分

《生物工学科、医薬品工学科》

実施教科等	実施科目等の内容及び採点・評価の基準	時 間
数 学	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」の範囲から出題し、点数化して評価する。(注2)	120分
理 科	「物理(物理基礎・物理)」、「化学(化学基礎・化学)」、「生物(生物基礎・生物)」から選択された1科目を点数化して評価する。	90分

(注1) 個別学力検査を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

(注2) 「数学B」は、「確率分布と統計的な推測」を除く。

③ 大学入試センター試験と個別学力検査の配点

ア 前期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電子・情報工学科、環境・社会基盤工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
センター試験	100点	200点	100点	250点	650点
個別学力検査	—	250点	200点	—	450点
計	100点	450点	300点	250点	1,100点

《生物工学科、医薬品工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
センター試験	100点	200点	100点	300点	700点
個別学力検査	—	250点	200点	—	450点
計	100点	450点	300点	300点	1,150点

イ 後期日程

《機械システム工学科、知能ロボット工学科、電子・情報工学科、環境・社会基盤工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
センター試験	100点	500点	300点	300点	1,200点
個別学力検査	—	—	—	—	—
計	100点	500点	300点	300点	1,200点

《生物工学科、医薬品工学科》

区 分	国 語	数 学	理 科	外国語	計
センター試験	100点	450点	300点	300点	1,150点
個別学力検査	—	—	—	—	—
計	100点	450点	300点	300点	1,150点

④ 志望学科の選択

- 機械システム工学科、知能ロボット工学科及び電子・情報工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科(機械システム工学科、知能ロボット工学科及び電子・情報工学科に限る。)から第2志望学科を選択することができる。
- 環境・社会基盤工学科を志望する入学志願者は、第2志望学科を選択することはできない。
- 生物工学科及び医薬品工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科(生物工学科及び医薬品工学科に限る。)から第2志望学科を選択することができる。
なお、志願票の第2志望欄に記入が無い場合又は選択できない学科が記入されている場合は、第2志望が無いものとして取り扱う。

⑤ 試験会場

前期日程の試験会場は、射水・名古屋・長野・大宮の4か所に開設する。志願者は、入学志願票等で受験希望試験会場を必ず選択すること。また、希望する試験会場が定員に達した場合に希望する試験会場を志願票(A)の第2希望記載欄に1か所必ず選択すること。記載が無い場合は、本学に一任されたものとみなす。

なお、受験会場は先着順で決定するものとし、志願者数によっては、試験会場の変更もありうるので、出願後に送付されてきた受験票の試験会場欄（本学で指定）を必ず確認すること。

試験会場	所在地	試験会場案内
射水会場	富山県立大学 射水キャンパス	富山県射水市黒河5180
名古屋会場	ウインクあいち (愛知県産業労働センター)	愛知県名古屋市 中村区名駅4丁目4-38
長野会場	JA長野県ビル	長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3
大宮会場	TKP大宮駅西口 カンファレンスセンター	埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1 ベルヴェオフィス大宮5F・6F

(注)

- ・事前に試験会場の下見をする場合、建物内に立ち入らないこと。
- ・名古屋会場に関する質問は、ウインクあいちでは答えられないので、本学入学試験実施本部まで問い合わせること。
- ・長野会場に関する質問は、JA長野県ビルでは答えられないので、本学入学試験実施本部まで問い合わせること。
- ・大宮会場に関する質問は、TKP大宮駅西口カンファレンスセンターでは答えられないので、本学入学試験実施本部まで問い合わせること。

⑥ 受験上の注意事項

- ア 受験者は、試験当日、9時30分までに試験会場の試験室へ入り、着席すること。
- イ 各教科の試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし、試験時間は延長しない。
- ウ 試験当日は、**大学入試センター試験受験票、本学受験票**及び昼食を持参すること。
試験中は、大学入試センター試験受験票と本学受験票を必ず机の上に置くこと。大学入試センター試験受験票は入学手続の際に、また、本学受験票は成績開示の際にも必要であるので紛失しないこと。
ただし、試験当日、大学入試センター試験受験票、本学受験票を紛失又は忘れた者は、試験開始前に各会場の本学入学試験実施本部まで申し出ること。
- エ 試験において使用を許可するのは、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）に限る。なお、携帯電話など、その他の携帯品は指定された荷物置場に置くこと。
- オ 自動車、バイク等での試験会場への乗り入れを禁止する。
- カ 前期日程について個別学力検査を一部でも受けない場合は、「失格」とする。
- キ 不正行為があった場合は、「失格」とする。

(2) 看護学部

- ① 入学者の選抜は、大学入試センター試験、個別学力検査等の結果及び調査書の内容を総合して行う。
- ② 2段階選抜（前期日程のみ実施）
入学志願者が募集人員（62名）の6倍を超えた場合は、2段階選抜を行うことがある。

2段階選抜を行う場合は、大学入試センター試験の成績（以下の「③大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等」及び「⑤-ア 大学入試センター試験の配点」を参照）により、第1段階選抜を実施し、第1段階選抜の合格者に対してのみ個別学力検査等の第2段階選抜を実施する。

ア 2段階選抜実施の有無の発表（平成31年2月13日(水)15時発表）

2段階選抜実施の有無については、本学射水キャンパス及び富山キャンパス構内に掲示するとともに、入試情報ウェブサイト（本学トップページから入試情報をクリックすると閲覧可能）でも公表する。

イ 第1段階選抜結果の通知（平成31年2月13日(水)頃発送）

2段階選抜を実施した場合は、合格者には「第1段階選抜結果通知書（合格通知書）」及び「受験票等」を、不合格者には「第1段階選抜結果通知書（不合格通知書）」及び「検定料返還手続に必要な書類」を速達郵便で送付する。

なお、**2段階選抜を実施しなかった場合**は、志願者全員に「実施しなかった旨の通知」及び「受験票等」を速達郵便で送付する。

また、合否についての問い合わせには一切応じない。

③ 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等

ア 前期日程

教科	科 目	教科・科目数
国 語	「国語」 (注1)	5教科・5科目 又は 5教科・6科目 (注6)
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」から1科目 (注2)	
数 学	「数学I」「数学I・数学A」「数学II」「数学II・数学B」から1科目 (注3)	
理 科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目 又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目 (注4)	
外国語	「英語」 (注5)	

(注1) 「国語」については、近代以降の文章のみを合否判定に利用する。

(注2) 「地理歴史、公民」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。

(注3) 「数学」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。

(注4) 「理科」について、複数の科目を受験している者については、高得点の科目を合否判定に利用する。ただし、「基礎を付した科目」については、2科目の得点を合計して合否判定に利用する。

(注5) 「英語」にはリスニングテストを含む。

なお、「英語」は、筆記(200点満点)及びリスニング(50点満点)の合計を素点として利用する。

リスニングの受験を免除された者については、筆記試験(200点満点)の成績を素点として利用する。

(注6) 指定された教科・科目を受験していない場合は、「失格」とする。

イ 後期日程

前期日程と同じ

④ 個別学力検査等

ア 試験期日・時間割

試 験	期 日	時 間		
		9:30～10:00	10:00～10:50	12:15～
前期日程	平成31年 2月25日(月)	受験上の注意事項説明 (30分)	小論文 (50分)	個人面接
		12:45～13:00	13:00～	
後期日程	平成31年 3月12日(火)	受験上の注意事項説明 (15分)	個人面接	

イ 実施教科・科目等の内容及び採点・評価の基準

(ア) 前期日程 (注1)

実施教科等	実施科目等の内容及び採点・評価の基準	時 間
小論文	文章や図表を提示し、読解力、論理的思考力、文章表現能力等を点数化して評価する。	50分
面接	志望理由、志望学科に関連した内容について質問し、論理的な思考力、判断力等を点数化して評価する。(注2)	

(注1) 個別学力検査等を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

(注2) 面接は、個人面接とする。

面接で最低段階の評価を受けた者は、総合得点にかかわらず不合格とする。

(イ) 後期日程 (注1)

実施教科等	実施科目等の内容及び採点・評価の基準	時 間
面接	志望理由、志望学科に関連した内容について質問し、論理的な思考力、判断力等を点数化して評価する。(注2)	

(注1) 個別学力検査等を一部でも受けない場合は、「失格」とする。

(注2) 面接は、個人面接とする。

面接で最低段階の評価を受けた者は、総合得点にかかわらず不合格とする。

⑤ 大学入試センター試験と個別学力検査等の配点

ア 前期日程

区 分	国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	外国語	小論文	面接	計
センター試験	150点	100点	150点	100点	200点	—	—	700点
個別学力検査等	—	—	—	—	—	100点	200点	300点
計	150点	100点	150点	100点	200点	100点	200点	1,000点

イ 後期日程

区 分	国 語	地理歴史 公 民	数 学	理 科	外国語	面接	計
センター試験	150点	100点	150点	100点	200点	—	700点
個別学力検査等	—	—	—	—	—	200点	200点
計	150点	100点	150点	100点	200点	200点	900点

⑥ 試験会場

試験会場：富山会場（富山県立大学 富山キャンパス）

所在地：富山県富山市西長江2-2-78

※19ページ「18 試験会場案内」を参照のこと。

(注)

- ・前期日程、後期日程ともに富山会場とする。
- ・推薦入試とは会場が異なるため注意すること。
- ・事前に試験会場の下見をする場合、建物内に立ち入らないこと。

⑦ 受験上の注意事項

ア 前期日程

(ア) 受験者は、試験当日、9時30分までに試験会場の試験室へ入り、着席すること。

(イ) 小論文の試験開始後20分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし、試験時間は延長しない。

- (ウ) 試験当日は、**大学入試センター試験受験票、本学受験票**及び昼食を持参すること。
試験中は、大学入試センター試験受験票と本学受験票を必ず机の上に置くこと。大学入試センター試験受験票は入学手続の際に、また、本学受験票は成績開示の際にも必要であるので紛失しないこと。
ただし、試験当日、大学入試センター試験受験票、本学受験票を紛失又は忘れた者は、試験開始前に会場の本学入学試験実施本部まで申し出ること。
- (エ) 試験において使用を許可するものは、黒鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能だけのもの）に限る。なお、携帯電話など、その他の携帯品は指定された荷物置場に置くこと。
- (オ) 自動車、バイク等での試験会場への乗り入れを禁止する。
- (カ) 個別学力検査等を一部でも受けない場合は、「失格」とする。
- (キ) 不正行為があった場合は、「失格」とする。

イ 後期日程

- (ア) 受験者は、試験当日、12時45分までに試験会場の面接控室へ入り、着席すること。
- (イ) 試験当日は、**大学入試センター試験受験票及び本学受験票**を持参すること。
大学入試センター試験受験票は入学手続の際に、また、本学受験票は成績開示の際にも必要であるので紛失しないこと。
ただし、試験当日、大学入試センター試験受験票、本学受験票を紛失又は忘れた者は、試験開始前に会場の本学入学試験実施本部まで申し出ること。
- (ウ) 携帯電話等は、面接控室に入る前に電源を切ってかばん等に入れ、試験終了まで使用しないこと。
- (エ) 自動車、バイク等での試験会場への乗り入れを禁止する。
- (オ) 個別学力検査等を受けない場合は、「失格」とする。
- (カ) 不正行為があった場合は、「失格」とする。

6 出願手続

(1) 出願手続方法

出願書類等を取りまとめて本学所定の出願書類用封筒に入れ、出願期間内に「書留速達郵便」で郵送すること。

(2) 出願期間

平成31年1月28日(月)から2月6日(水)まで（**期間内必着とする。**）

郵便事情を考慮して余裕をもって郵送すること。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、2月5日(火)以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

(3) 出願手続先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学入学試験実施本部 ☎(0766) 56-7500

(4) 出願書類等 (★印はこの募集要項に同封の所定用紙及び所定封筒)

出願書類等	摘 要	
入学志願票(A)	21～22ページの「入学志願票記入上の注意」を参照のうえ記入すること。 入学志願票(B)は必ず黒鉛筆(HB)で記入すること。	★
入学志願票(B)	※入学志願票(B)をボールペンで記入した場合は、コンピュータで読み取れないので、注意のこと。	
平成31センター試験成績請求票	前期日程に出願する場合は、「 <input type="checkbox"/> 平成31センター試験成績請求票(国公立前期日程用)」を、後期日程に出願する場合は、「 <input type="checkbox"/> 平成31センター試験成績請求票(国公立後期日程用)」をそれぞれの入学志願票の所定の欄に貼ること(個別学力検査等の日程と大学入試センター試験成績請求票の種別が一致していることを確認すること。一致していない場合は、出願書類等は受理しない。)	
写 真 票 (工学部後期日程は除く)	※印以外の欄を漏れなく記入すること。 裏面に、第1志望学科・氏名を記入した写真をのり付けすること(全面的り付け)。 写真は、出願受付日前3か月以内(平成30年10月28日以降)に帽子をつけないで上半身正面向きに撮った縦4cm×横3cmのもので本人と確認できるもの。 撮影した日(平成30年10月28日以降)を必ず記入すること。 写真票と受験票は同一の写真をのり付けすること。	★
受 験 票		
受験確認票 (工学部後期日程は除く)	氏名を記入すること。	★
入学考査料	17,000円 出願する試験及び学部に応じて、本学指定の「平成31年度富山県立大学入学考査料振込依頼書 <input type="checkbox"/> 前期日程用」(もしくは <input type="checkbox"/> 後期日程用)」を使用し、金融機関(ゆうちょ銀行、郵便局を除く。)の窓口で納付すること。 ※工学部と看護学部で振込用紙が異なるため、必ず確認すること。 納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、「入学考査料納付確認票」に全面的り付けして出願書類に同封すること。	★
調 査 書	出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、厳封したもの(「出欠の記録」欄で長期の欠席があった場合は、必ず備考欄にその診断名等を記入すること。) ただし、特別の事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書や成績通信簿等をもって調査書に代えることができる。 なお、高等専門学校第3学年修了者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを提出すること。 また、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者又は大学入学資格検定合格者については、当該試験等の合格成績証明書をもって調査書に代えることができる。	
入学資格審査認定書(写)	本学の認定を受けた者のみで、写しを提出すること。	
受験票用封筒	志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、所定の箇所に切手 372円分 を貼ること。 ※切手が料金不足の場合は、受験票を送付できないことがあるので注意のこと。	★
出 願 書 類 用 封 筒	受験希望試験会場欄の該当の会場を○で囲むこと。(工学部前期日程のみ) 裏面の記載内容を確認し、間違いがなければチェック欄の「はい」を○で囲んだうえで封入すること。 差出人欄を記入すること。 「書留速達郵便」で郵送すること。	★

(5) 出願上の注意事項

- ① 国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の出願に際しては、「前期日程」グループで試験を実施する大学・学部から1つ、「公立大学中期日程」グループで試験を実施する大学・学部から1つ、及び「後期日程」グループで試験を実施する大学・学部から1つの、合計3つの大学・学部に出願することができる。ただし、「前期日程」の大学・学部の試験に合格し、入学手続を完了した場合は、「公立大学中期日程」又は「後期日程」の大学・学部に出願又は受験していても「公立大学中期日程」又は「後期日程」の大学・学部への入学の意志がなく、その入学を辞退したものとして取り扱い、それらの大学・学部の合格者とはならない。
- ② 本学の前期日程に出願する者は、他の国公立大学の「前期日程」グループに、また、後期日程に出願する者は、他の国公立大学の「後期日程」グループに出願することはできない。
- ③ 国公立大学・学部の推薦入試合格者は、本学の個別学力検査等を受験することは認められない。たとえ受験しても、受験者として取り扱わない。（推薦入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除く。）
- ④ 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目（4ページ「5入試方法の(1)工学部①又は8ページ(2)看護学部③における大学入試センター試験の受験を要する教科・科目等」に定める指定教科・科目をいう。）を受験していない場合は、「失格」とするため、指定した教科・科目を受験しているかどうか十分確認したうえ、出願すること。
- ⑤ 大学入試センター試験の受験票及び成績請求票の再発行を受けた場合は、再発行された受験票及び成績請求票のみが有効。この場合は、再発行された成績請求票により出願しない場合は、「失格」とする。
- ⑥ **本学の前期日程、後期日程ともに、過年度（平成28年度から平成30年度まで）の大学入試センター試験の成績は利用できないので注意すること。**
- ⑦ 本学の前期日程、後期日程の両方に出願することは差し支えない。
なお、後期日程の出願を前期日程の出願と異なる学部・学科にすることも差し支えない。
- ⑧ 工学部の志望学科の選択は、下記を確認のうえ記入すること。
 - **機械システム工学科、知能ロボット工学科及び電子・情報工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科（機械システム工学科、知能ロボット工学科及び電子・情報工学科に限る。）から第2志望学科を選択することができる。**
 - **環境・社会基盤工学科を志望する入学志願者は、第2志望学科を選択することはできない。**
 - **生物工学科及び医薬品工学科のいずれかを第1志望学科とする入学志願者は、他の学科（生物工学科及び医薬品工学科に限る。）から第2志望学科を選択することができる。**
なお、志願票の第2志望欄に記入が無い場合又は選択できない学科が記入されている場合は、第2志望が無いものとして扱う。
- ⑨ **工学部前期日程の試験会場は、射水・名古屋・長野・大宮の4か所に開設する。志願者は、入学志願票等で受験希望試験会場を必ず選択すること。また、希望する試験会場が定員に達した場合に希望する試験会場を志願票(A)の第2希望記載欄に1か所必ず選択すること。記載が無い場合は、本学に一任されたものとみなす。**
なお、受験会場は先着順で決定するものとし、志願者数によっては、試験会場の変更もありうる。出願後に送付されてきた受験票の試験会場欄（本学で指定）を必ず確認すること。
看護学部の試験会場（前期日程及び後期日程）は、富山会場のみとする。

- ⑩ 出願書類等の受理後は、志望学科など出願事項の変更を認めない。工学部の志望学科の選択には特に注意すること。(6ページ参照)

ただし、「入学志願票(A)」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学入学試験実施本部へ届け出ること。

- ⑪ 出願書類等に記入漏れ、その他不備のある場合は、受理しない。

- ⑫ 出願書類は、理由のいかんを問わず返還しない。

また、いったん納付された入学考査料は、次の場合を除き返還しない。

ア 入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。）

イ 入学考査料を二重に払い込んだ場合

ウ 大学入試センター試験受験科目の不足等により出願無資格者であることが判明した場合（この場合の返還額は13,000円）

エ 看護学部で2段階選抜を実施したことに伴い、第1段階選抜で不合格となった場合（この場合の返還額は13,000円）

<返還請求方法>

・アからウまでの場合

「振込受付証明書」（ウの場合は「振込金受取書」）を貼付した入学考査料の返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ (<https://www.pu-toyama.ac.jp>) で確認するか、本学に問い合わせること。

・エの場合

第1段階選抜結果通知書(不合格通知書)の送付時に検定料返還手続に必要な書類を同封するので、必要事項を記入し、本学へ郵送すること。

(注)アからエまでのいずれの場合においても、入学考査料を振り込んだ際にかかった振込手数料は志願者の負担とする。

<返還請求期限>

・アからウまでの場合

出願締切から1か月以内

・エの場合

第1段階選抜結果通知書(不合格通知書)の到達の日から1か月以内

- ⑬ 受験票は、出願書類等を受理した後、2月13日(水)頃に本人宛に送付する。2月20日(水)を過ぎても受験票が届かないとき及び試験日前に受験票を紛失したときは、本学入学試験実施本部に電話で問い合わせること。

- ⑭ 入学許可の後においても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがある。

- ⑮ **障害等により受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、平成30年12月17日(月)までに、下記事項を記載した書類(様式は任意)及び医師の診断書(写しで可)を添え、本学事務局教務課学生募集係(☎(0766)56-7500)に相談してください。**

- ・志望学部・学科
- ・障害の種類・程度
- ・受験上の配慮を希望する事項
- ・修学上の配慮を希望する事項
- ・その他参考となる事項

上記の結果、必要な場合は、本学において志願者又は関係者等との面談を行います。

- ⑯ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、合否及び入学手続等に関する個人情報が、大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達される。

7 合格発表

(1) 発表方法

本学射水キャンパス及び富山キャンパスに合格者の受験番号を掲示発表するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。また、合格者の受験番号を本学のホームページに掲載する。本学のホームページのアドレスは<https://www.pu-toyama.ac.jp> (携帯サイト <http://daigakuic.jp/pu-toyama/>)。

なお、合否についての問い合わせには一切応じない。

(2) 発表期日

試 験	発 表 期 日
前 期 日 程	平成31年3月8日(金) 10時 (予定)
後 期 日 程	平成31年3月22日(金) 10時 (予定)

8 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は「書留速達郵便」で郵送すること。

なお、郵送の場合、封筒に、工学部合格者は「**工学部入学手続書類在中**」と、看護学部合格者は「**看護学部入学手続書類在中**」と朱書きすること。

(2) 入学手続期間

試 験	入 学 手 続 期 間
前 期 日 程	平成31年3月13日(水)から3月15日(金)まで (期間内必着とする) 。
後 期 日 程	平成31年3月25日(月)から3月27日(水)まで (期間内必着とする) 。

持参された入学手続書類等の受付時間は、9時から12時及び13時から17時までとする。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

① 工学部

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 (富山県立大学射水キャンパス)
富山県立大学入学試験実施本部 ☎(0766) 56-7500

② 看護学部

看護学部入学者については、合格発表後に手続先を連絡するので、その内容を必ず確認して手続を行うこと。

(4) 入学手続に要する書類等

① 誓約書等

本学が交付する用紙に記入すること。

- ② 入学料
- ア 富山県の住民 188,000円
その他の者 282,000円
- イ 本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。
納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
- ③ 大学入試センター試験受験票
受験の際、使用したもの。
「入学手続完了済」の押印後、返却する。
- ④ 写真（1枚）
正面上半身無帽、背景なし、縦3cm×横2.4cm、入学手続前3か月以内に単身で撮影したもの。裏面に学部、学科、氏名を記入すること。
（入学後、修学上の届等に2枚必要なため、別に準備しておくこと。）
- ⑤ 入学許可書等送付用切手
485円切手を同封すること。
- ⑥ 卒業証明書又は修了証明書
期限までに提出できない場合は、本学事務局に申し出ること。
（出願時に高等学校卒業程度認定試験等の合格成績証明書を提出した者は、提出する必要はない。）
- (5) 入学手続上の注意事項
- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。
- ② 1つの国公立大学・学部（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続をした者は、それ以後、これを取り消して他の国公立大学・学部に入學手続をすることはできない。
- ③ 「前期日程」グループで試験を実施する大学・学部の試験に合格し、入学手続を完了した者は、「公立大学中期日程」又は「後期日程」グループで試験を実施する大学・学部の試験を受験してもその合格者とはならない。
- ④ 「富山県の住民」とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が平成30年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
「富山県の住民」の認定は、住民票等によって行う。
- ⑤ 入学手続が全て終了した者には入学許可書を交付する。
- ⑥ いったん納付された入学料は、次の場合を除き返還しない。
- ア 入学料を過払いした場合
イ 入学料を二重に払い込んだ場合
- なお、この場合においても、入学料を振り込んだ際にかかった振込手数料は志願者の負担とする。
- 返還請求方法については本学に問い合わせること。
返還請求期限は平成31年4月10日(水)までとする。

9 授業料等

(平成30年4月現在 看護学部も同額の予定)

区 分	金 額	納 入 時 期	摘 要
授 業 料	年額 535,800円	5月、11月	初年度の前期分は銀行振込、初年度の後期分以降については、半期ごとの口座振替となる。
学生教育研究災害 傷害保険料	4,660円	入 学 時	4か年分
後 援 会 費	50,000円	入 学 時	4か年分
学 生 会 費	20,000円	入 学 時	4か年分
同 窓 会 費	10,000円	入 学 時	入会金

(注1) 授業料は年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(注2) 入学者は、一定の基準にあったノート型パソコンが必要となる。

一定の仕様・性能を備えているものであれば、必ずしも新規購入する必要はない。

(注3) 別途、教科書や実習等の経費が必要となる。

10 追加合格

入学手続締切日〔3月27日(水)〕において、入学手続完了者数が入学定員に満たない場合は、3月28日(木)から、本学を受験した者のうち他の国公立大学に入学手続していない者を対象として、追加合格による欠員補充を行うことがある。

追加合格者には「入学志願票(A)」の「連絡先」へ電話等により連絡を行うので、所在を明らかにし、連絡をとれるようにしておくこと。その際には、資格及び入学意志を確認のうえ、文書による通知を行う。

なお、追加合格者の入学手続は、合格通知の際に通知する。

11 奨学金制度

(1) 日本学生支援機構の奨学金

日本学生支援機構が実施する奨学金には給付型と貸与型の二種類がある。

① 給付型奨学金

支給期間終了後に返還の必要がない奨学金で、採用方法は予約採用のみとなっている。

希望者は在学する高等学校等（卒業後（高等専門学校の第3学年を修了後）2年以内の者は卒業（修了）した学校、高等学校卒業程度認定試験合格者は日本学生支援機構）の奨学金窓口に応し出る必要がある。

(平成30年4月現在)

区 分	支給月額	
給付型	自宅通学者	2万円
	自宅外通学者	3万円

② 貸与型奨学金

貸与期間終了後に返還の必要がある奨学金で、無利子の第一種奨学金と有利子の第二種奨学金があり、採用方法は予約採用と在学採用がある。

予約採用の場合、希望者は在学する高等学校等の奨学金窓口に応し出る必要がある（給付型奨学金と同様）。予約採用の場合、採用決定は4～6月頃になる予定。

在学採用の場合、希望者は大学入学後、各年度の申請期間内に申請をする必要がある。

申請のあった学生を大学が選考のうえ推薦し、最終的に日本学生支援機構が採用者を決定する。在学採用の場合、採用決定は7月頃になる予定。

(平成30年4月現在)

区 分	貸与月額	
第一種奨学金 (無利子)	自宅通学者	2万円、3万円又は4万5千円
	自宅外通学者	2万円、3万円、4万円又は5万1千円
第二種奨学金 (有利子)	2万円～12万円(1万円単位)からの選択制	

(2) その他

地方公共団体や公益財団法人、民間企業などが実施する奨学金については、学内の学生掲示板において情報を掲示している。

例) 富山県が貸与する奨学金制度「富山県奨学資金」、「富山県看護学生修学資金」等

12 授業料等の減免制度

(1) 特別免除(富山県出身入学者特待制度)

次の基準に該当する者について、1年間の授業料及び入学金を免除する制度がある。

① 1年次生

富山県内高等学校出身者のうち、大学入試センター試験の得点率が60%以上であり、本学入試における総合評価が高い者(全額免除)

ア 工学部…14名程度(前期日程合格者:概ね10名、後期日程合格者:概ね2名、推薦入試合格者:概ね2名)

○制度の選考にかかる大学入試センター試験の教科・科目及び配点(工学部)

教科	国語	数学	理科	外国語(英語)	計
科目	前期日程合格者…前期日程試験で受験を要する科目 後期日程合格者…後期日程試験で受験を要する科目 推薦入試合格者…前期日程試験で受験を要する科目				
配点	100点	200点	100点	200点	600点

イ 看護学部…8名程度(前期日程合格者:概ね6名、後期日程合格者:0~1名、推薦入試合格者:1~2名)

○制度の選考にかかる大学入試センター試験の教科・科目及び配点(看護学部)

教科	国語	地理歴史 公民	数学	理科	外国語 (英語)	計
科目	前期日程合格者…前期日程試験で受験を要する科目 後期日程合格者…後期日程試験で受験を要する科目 推薦入試合格者…前期日程試験で受験を要する科目					
配点	150点	100点	150点	100点	200点	700点

② 2年次生以上

1年次において特別免除に該当し、前年次の成績が学科内で上位10%以内の者(収入基準により全額又は半額免除)

(2) 普通免除

次のいずれかに該当する者に対し、各期の授業料の全額又は半額を免除する制度がある。

- ① 経済的理由により、授業料の納入が困難であり、かつ、学業成績が優秀であると認められる者
- ② 入学前1年以内に学資負担者が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が天災その他の災害を受けたことにより、授業料の納入が困難であると認められる者

13 福利厚生等

(1) 富山県立大学生生活協同組合

生協は、学生及び教職員の生活の安定と向上を目的とし、組合員から出資された出資金を基に幅広く事業を行っており、「食堂」、「生協購売部（食品、SHOP）」の営業を行っている。

(2) アパート・下宿

本学には、学生寮はないが、生協において大学周辺のアパート・下宿の空室情報等を提供している。

なお、希望する者は、富山県立大学生生活協同組合（☎(0766)56-8824）にその旨を連絡すること。

14 サークル活動

本学には体育系・文化系など多数のサークルがある。これらのサークルには学生の誰もが加入でき、顧問教員の指導・助言のもとに活発な活動を行っている。

15 平成31年度入学試験結果の開示について

受験者本人のみ自己の平成31年度入学試験結果を開示請求することができる。開示は閲覧による。

(1) 開示内容

受験者本人の総合順位及び大学入試センター試験、個別学力検査等の科目別得点

(2) 開示期間

平成31年4月16日(火)から5月15日(水)まで

請求時間は、9時から12時及び13時から17時までとし、土曜日、日曜日、休日は請求できない。

(3) 開示場所

① 工学部

本学射水キャンパス事務局

② 看護学部

看護学部については、合格発表後に入学試験結果の開示場所を連絡するので、その内容を確認すること。

(4) 開示方法

受験者本人が本学の受験票を持参のうえ手続を行う。

16 平成31年度入学試験における合格者の平均点、最低点、最高点等の公表について

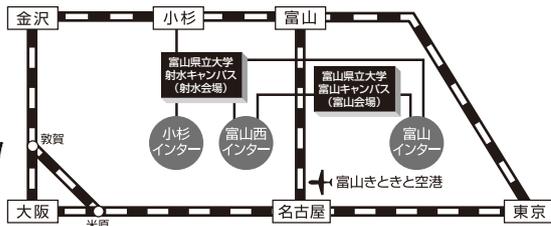
本学合格者の大学入試センター試験、個別学力検査等の合計点による平均点、最低点、最高点について、平成31年4月16日(火)以降、本学のホームページに掲載する予定。

17 個人情報の取扱い

志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、住所等の個人情報については、本学の入学者選抜の目的以外で利用することや、第三者に提供することはない。

18 試験会場案内

※工学部受験者は7ページ5(1)⑤試験会場を必ず確認すること。



	飛行機	鉄道	高速道路
東京～富山	55分	2時間8分	4時間50分
大阪～富山	—	3時間4分	4時間15分
名古屋～富山	—	2時間59分	3時間

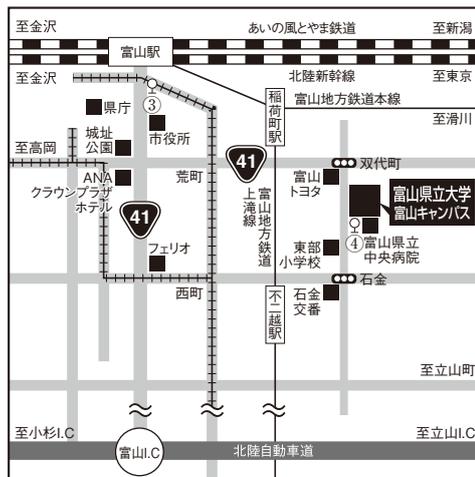
(1) 射水会場 (工学部のみ) 富山県射水市黒河5180



あいの風とやま鉄道 小杉駅下車
 ・徒歩……小杉駅南口から約20分(約2km)
 ・コミュニティバス利用……
 ①から「14.小杉駅・太閤山線」に乗車
 ②で下車(乗車時間約7分)
 (①バス停は「小杉駅南口」②バス停は「富山県立大学前」)

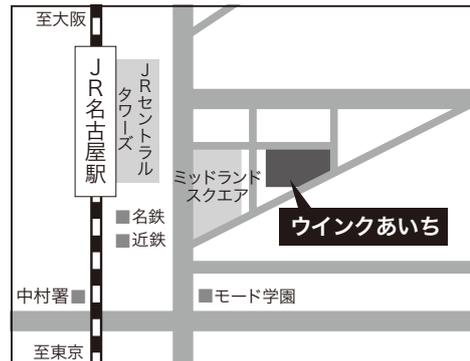
(5) 富山会場 (看護学部のみ) 富山県富山市西長江2-2-78

※看護学部受験者は9ページ5(2)⑥試験会場を必ず確認すること。



(JR・あいの風とやま鉄道) 富山駅下車
 ・タクシー……約10分
 ・電車と徒歩……富山駅—(徒歩約2分)—電鉄富山駅—(電車3分)—稲荷町駅—(徒歩約15分)
 ・富山地方鉄道バス利用……③から「⑧中央病院方面」に乗車—④で下車(乗車時間約20分)
 (③バス停は「富山駅南口のりば」④バス停は「中央病院」)

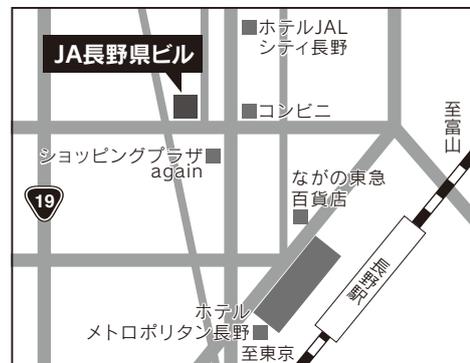
(2) 名古屋会場 (工学部のみ) ウインクあいち (愛知県産業労働センター) 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38



(JR・地下鉄・名鉄・近鉄) 名古屋駅より徒歩約2分

(3) 長野会場 (工学部のみ)

JA長野県ビル
長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3



(JR・しなの鉄道・電鉄長野) 長野駅より徒歩10分

(4) 大宮会場 (工学部のみ)

TKP大宮駅西口カンファレンスセンター
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1
ベルヴェオオフィス大宮5F・6F



(JR・東武野田線・埼玉新都市交通) 大宮駅より徒歩2分